

# 2 令和2年5月補正予算案の主な事業



## I 感染症拡大防止策と医療提供体制の整備

### 新 保育施設利用者に対する保育料負担を軽減



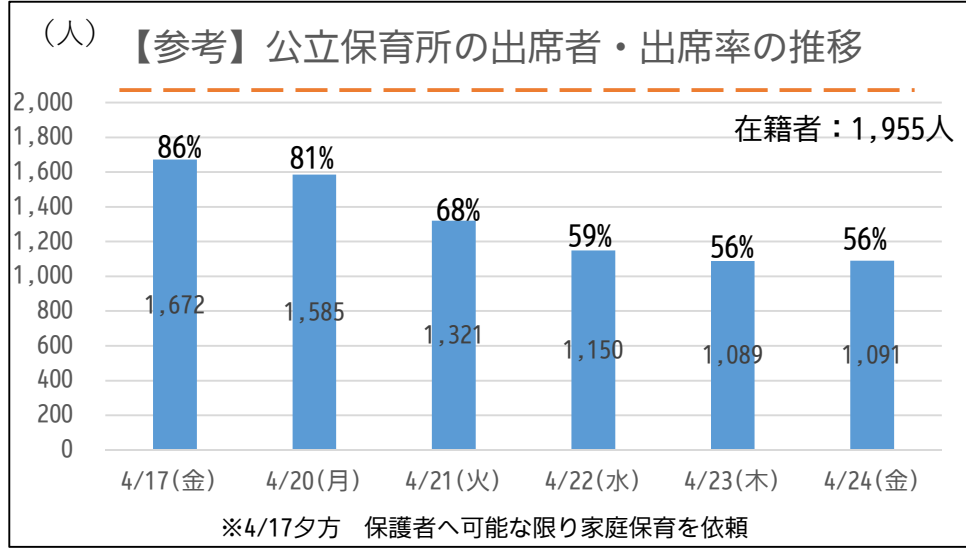
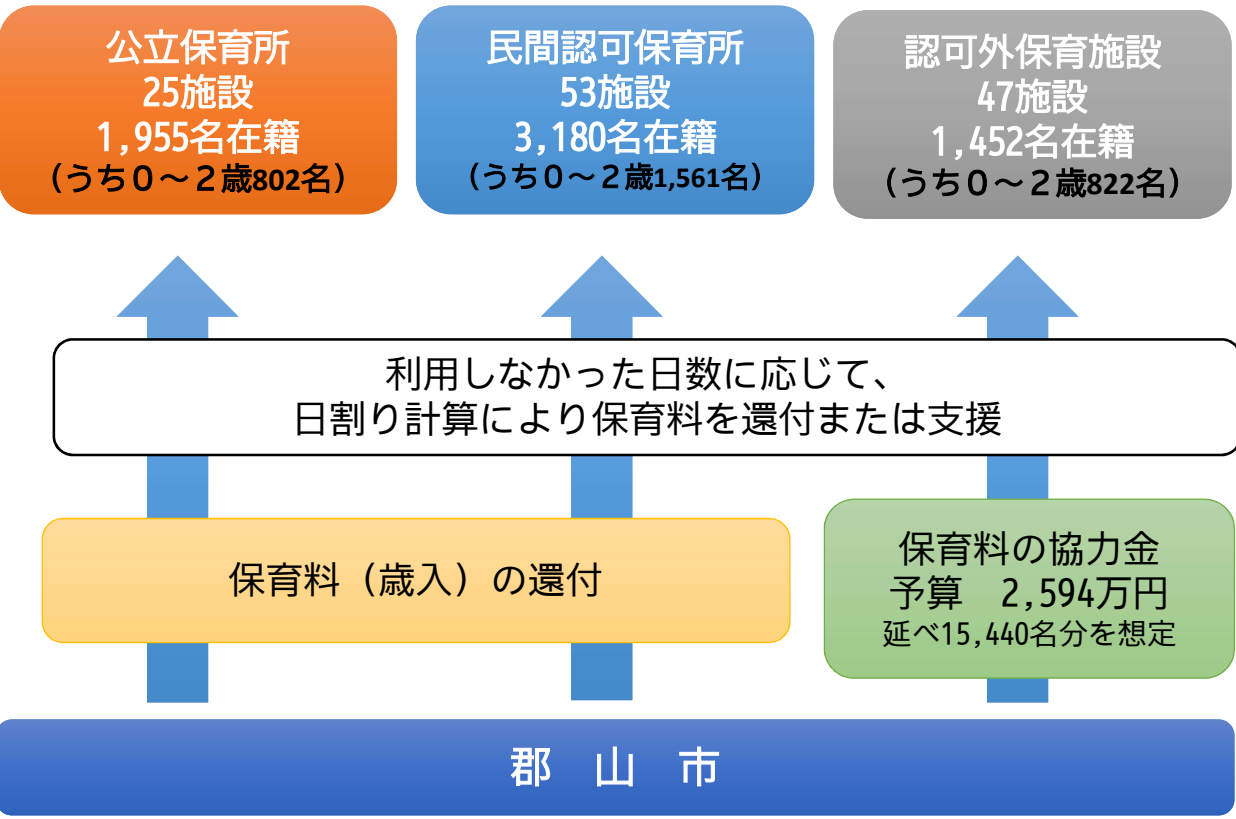
2,611万円

～認可外保育施設支援事業～

財源区分：認可外保育施設 単独  
民間認可保育所 国・県3/4

保育施設における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防するため、市の要請に基づき保護者が園児の登園を自粛した場合や、施設が臨時に休園した場合に、保育料を日割し、保護者の負担軽減を図ります。

(原則として、幼児教育・保育無償化の対象とならない0～2歳児を対象)



### ○認可外保育施設への事務費補助 17万円

市の要請により認可外保育施設が臨時に閉鎖した際に施設が児童の健康観察を行った場合、人数に応じて電話代などの事務費を補助



6,711万円

## 新 衛生用品を確保し保育施設などへ配布

～障がい福祉課管理事務費・老人福祉施設等防災対策補助事業費・放課後児童クラブ運営事業費・  
こども育成課管理事務費・産後ケア事業費・学校保健に要する経費・公民館運営管理費～

財源区分：一部補助 国10/10

保育施設、放課後児童クラブ、小中学校、障がい者福祉施設等における新型コロナウイルスの飛沫感染予防のため、利用者・職員等へマスクを配布し、感染拡大防止を図ります。

施設など	箇所数/ 対象人数	衛生用品の内容(5月臨時会)	予算額 (万円)	既に購入した分
保育施設(公立、民間認可、認可外など) (こども育成課)	125箇所 8,629人	マスク 25万枚 ハンドソープ、手指消毒用アルコールなど	2,224	ハンドソープ、次亜塩素酸ナトリウムなどを購入
放課後児童クラブ (こども未来課)	60箇所 3,241人	マスク 17.3万枚 ハンドソープ、手指消毒用アルコールなど	1,695	マスク 9.2万枚 ハンドソープ、体温計など
市内小中、義務教育学校 (学校管理課)	76校 24,456人	マスク 10万枚、手指消毒用アルコールなど	521	マスク4万枚
産後ケア事業所 (こども支援課)	11箇所	医療用マスク2,000枚、ガードエプロンなど	50	
障がい者施設(障害福祉サービス、障害児通所支援事業所)(障がい福祉課)	174箇所 4,489人	マスク 5.4万枚 ハンドソープ、手指消毒用アルコールなど	1,033	アルコール消毒剤など
介護施設(訪問、短期入所系など) (介護保険課)	208箇所 5,315人	マスク 15.9万枚 ハンドソープ、手指消毒用アルコールなど	1,107	
公民館(生涯学習課)	92館	非接触型体温計	81	
予算額合計			6,711	

※マスクは、原則として利用者などに準備いただきますが、感染拡大防止のため、未着用の方などに対し市が配布するものです。

(障がい福祉課・介護保険課・こども未来課・こども支援課・こども育成課・生涯学習課・学校管理課)



6,144万円

財源区分：単独

# 新 発熱外来診療所の設置

～新型コロナウイルス対策発熱外来診療所運営事業～

新型コロナウイルス感染症にかかる帰国者・接触者相談センター及び郡山医師会、病院等医療機関と連携し、発熱患者を診察する発熱外来診療所を設置します。

## 郡山市発熱外来診療所



発熱患者を診察



施設名 郡山市発熱外来診療所  
 設置主体 郡山市  
 住 所 郡山市八山田6丁目95  
 (南東北第二病院 外来ブース)  
 診療開始 令和2年5月7日  
 診療科目 内科  
 診療日 平日 月曜日～金曜日  
 時 間 午後2時から4時まで  
 対 象 者 帰国者・接触者相談センターからの紹介  
 ・概ね37.5度以上の発熱のある方  
 ・高校生以上で郡山市在住の方  
 検 査 PCR検査は必要に応じて  
 総合南東北病院医師との契約により検体採取  
 人員体制 医師：郡山医師会の協力によりに会員派遣  
 看護師・スタッフ：郡山市職員

## 予算内訳

6,144万円

(主な支出)

- ・ 医師手当 2,363万円
- ・ PCR検体採取手当 1,134万円
- ・ 医薬材料費 800万円
- ・ 医療事務電算機器設置保守 300万円
- ・ 会場機材・通信機器リース料 133万円
- ほか清掃・光熱水費等

## 目的

発熱外来診療所の設置により、適切な医療体制の確保を図ります。



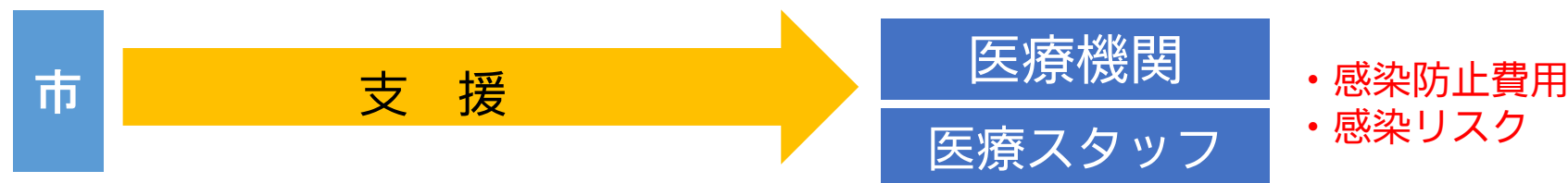
5,518万円

財源区分：単独

# 新 協力医療機関への支援

～新型コロナウイルス対策医療機関支援事業～

新型コロナウイルス感染症の診療に当たる市内の医療機関、医療スタッフに対し、感染リスクへの対応等、通常よりも経費の負担が伴う活動等を支援します。



## ① 帰国者・接触者外来等検体採取補助金

市内の「帰国者・接触者外来」及び「新型コロナ患者入院機関として福島県に登録している病院」で新型コロナウイルス感染症疑い患者に対して検体採取を行った医師の属する医療機関に対して、採取人数に応じて、検体採取料を補助します。

- (1) 補助額：1万円／1人採取
- (2) 予算：3,600万円 (@10,000円×20人×180日)

## ② 入院医療機関入院補助金

陽性患者の入院を受け入れた市内の「新型コロナウイルス感染症入院医療機関」に対して、入院患者数と日数に応じて、補助を行います。

- (1) 補助額：1万円／陽性患者1名・入院1日
- (2) 予算：1,680万円 (@10,000円×20人×14日(入院日数)×6月)

## ③ 診療所院内感染対策補助金

「帰国者・接触者外来として福島県に登録している診療所」で診察した患者が陽性であった場合、消毒などを行った診療所に対して、補助を行います。

- (1) 補助額：5万円／医療機関に対し1陽性患者につき
- (2) 予算：200万円 (@50,000円×40人)

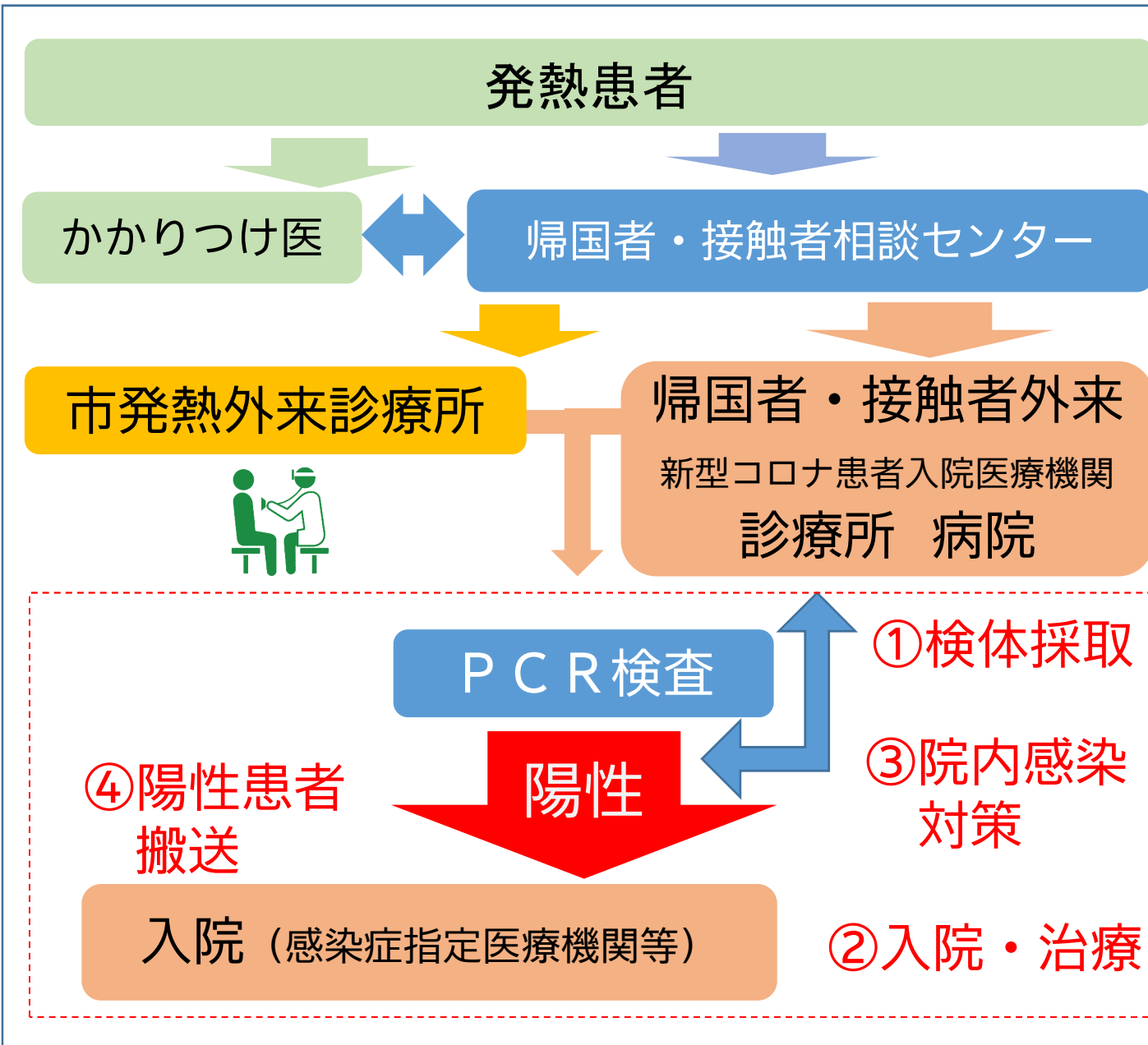
## ④ 陽性患者搬送随行補助金

市内の医療機関で陽性が確定し、感染症指定医療機関に移送する際、随行する医師及び看護師に対して、補助を行います。

- (1) 補助額：①医師：34,816円／搬送1回  
②看護師：2,642円／搬送1回
- (2) 予算：38万円 (@34,816円×10回+@2,642円×10回)

郡山市  
新型コロナウイルス感染症対策  
協力医療機関への  
4つの支援

【協力機関への支援について】



①帰国者・接触者外来等検体採取補助金

支援先: 市内の帰国者・接触者外来、  
新型コロナ患者入院医療機  
関  
内 容: 検体採取に対して支援

②入院医療機関入院補助金

支援先: 市内の新型コロナ患者入医  
療機関  
内 容: 入院にかかる環境整備など  
に対する支援

③診療所内感染対策補助金

支援先: 市内の帰国者・接触者外来  
(診療所)  
内 容: 消毒などの院内感染対策な  
どに対する支援

④陽性患者搬送随行補助金

支援先: 市内医療機関の医師、看護  
師  
内 容: 陽性患者の感染症指定医療  
機関等への移送に要する支  
援

補助対象範囲